

きらり

私たちは「きらり」と輝くんや

平成20年10月29日(水)山根

平成20年度
赤穂市立坂越中学校

「文化祭」だ

平成20年11月15日(土)

「文化祭」の発表がいよいよ始まります。皆さんが毎日の生活の中から培ってきた「文化」を披露するときです。

坂越中学校生徒の「文化」を見せてください。

そして、観衆の皆さんに「感激」「どよめき」「やさしさ」等を与えて下さい。

ところで、「文化」とは何でしょうか。一度考えてみるのも良いですね。



赤穂市小中学生連合音楽会

三省堂の国語事典によると「文化とは=世の中が開けて、暮らしが豊かになること」と明記されています。そうですね。「文化」とは、今の生活をどのように工夫すれば楽しくできるかを考えることのようにです。芸術や精神面も含めて人間の生活全部が「文化」のようです。

具体的に考えますと、「歩いて目的地にたどり着く」、速く着きたいと思い「自転車」を作り、更に速くを願って「車」を考え出しました。「より便利で快適」に過ごすために色々な工夫をする。それも文化ですね。

また、映画やTVの「ドラマ」の中に「音楽」を導入することで感情が豊かになり、心の交流が生まれます。時には、涙を流しながら鑑賞しているお父さん、お母さん、おばあさん、おじいさんもおられます。これも「音楽」が「文化」だと思います。

「文化」はあらゆる所にありますね。

そこで、皆さんも「文化祭」に向けて、自分達の「文化」を出し合ってクラスの「文化」を作り上げて下さい。例えば「劇」の大道具で「日本昔話風の山小屋」を作る時、屋根に「藁」を使ったり、ところどころに「石」を置く等の工夫を出し合うことも「文化」ですね。

さあ、すばらしい文化を見せて下さい。そして、他の人の「考え」「演技の上手さ」「話し方のうまさ」などを見て、「あの子にはこんなすばらしいところがあるんだ」「すごい演奏ができるんだ」と認め、感心し、「自分もあんな風にできるようになりたい」という気持ちになる。それが自分を高める第一歩になります。これが「文化祭」の良いところでもあります。

「坂中生 頑張れ！」